



きみにまつわるものがたり

h*f presents DRAMAticalMurder fanbook#4 Clear x Aoba

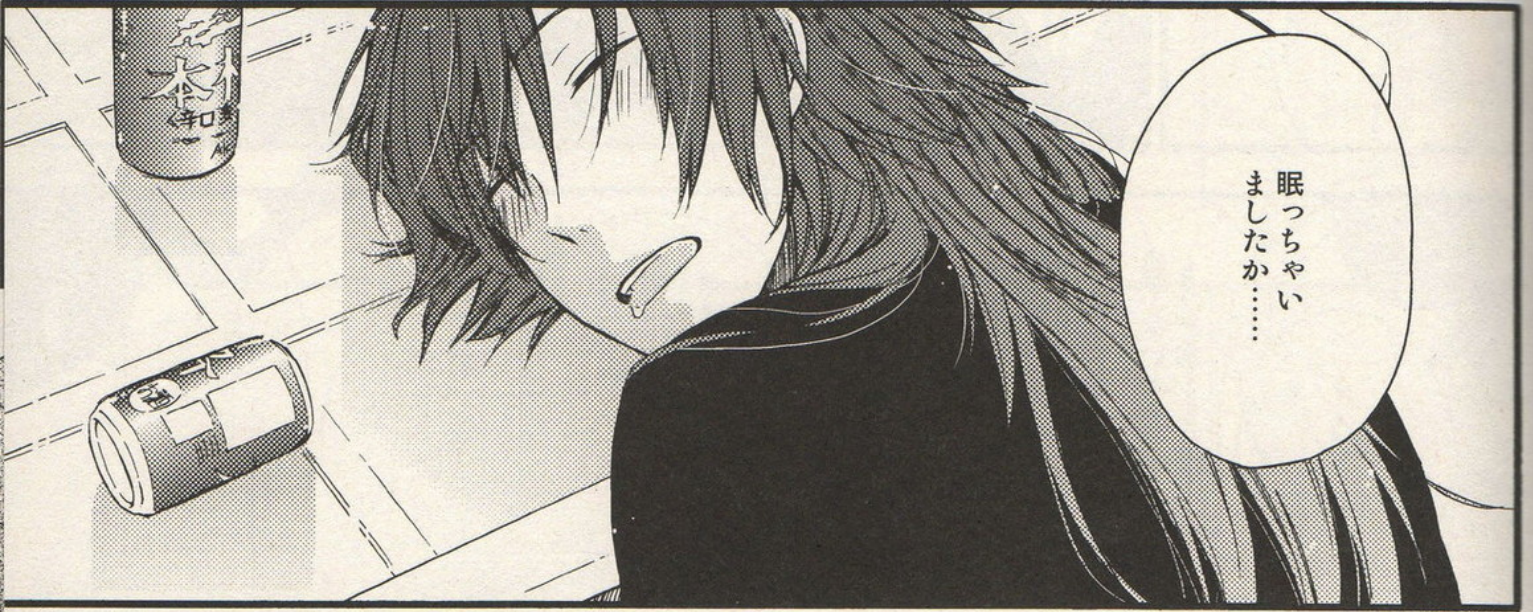
きみにあつねるものがたり





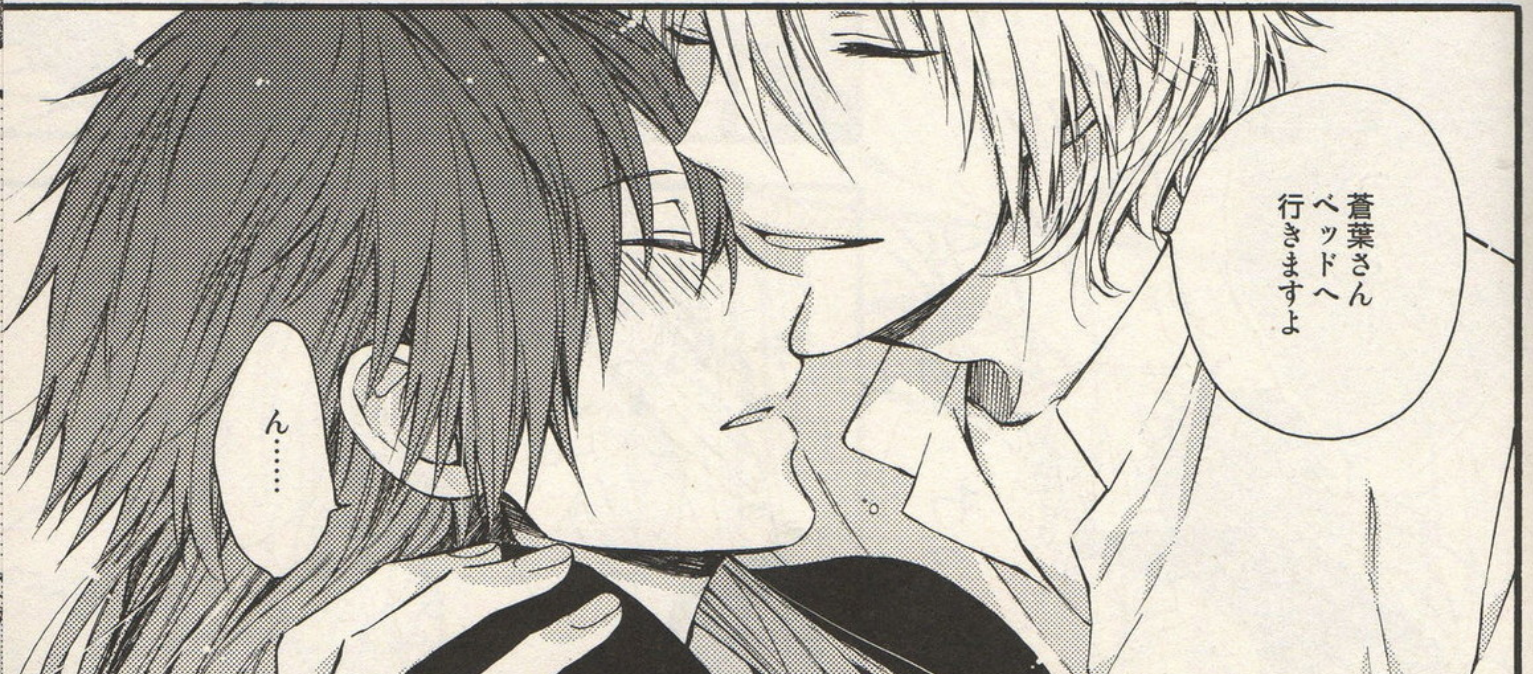
蒼葉さん
おつまみ作って
きましたよ

……ってあれ



眠っちゃい
ましたか……

The weak point



蒼葉さん
ベッドへ
行きますよ

ん……



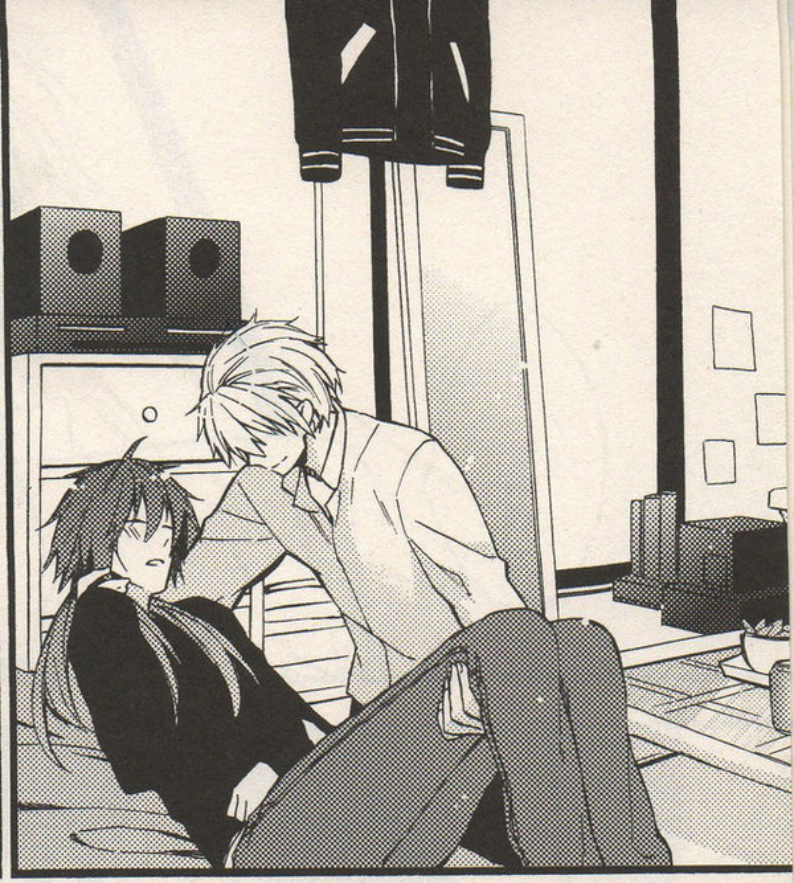
クリア…

あ

お水
飲みますか？

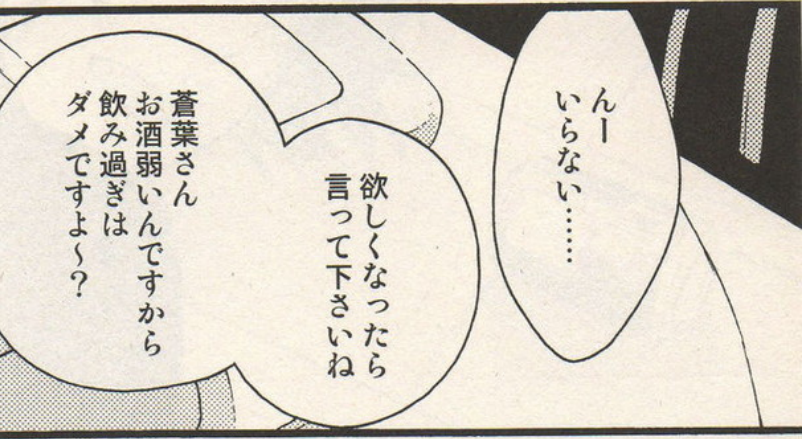


…ん…？



弱くないから
もう一本…

ダメです



んー
いらない…

欲しくなったら
言っして下さいね

蒼葉さん
お酒弱いんですから
飲み過ぎは
ダメですよ？



そうですねえ
強いて言えば
蒼葉さ…

却下ーっ

えええ

文句を

言うな！

わ



…
お前はさー

弱点とか
ねえの？



弱点ですか？

すー…

な酔



わーわー

はは...
はは...?

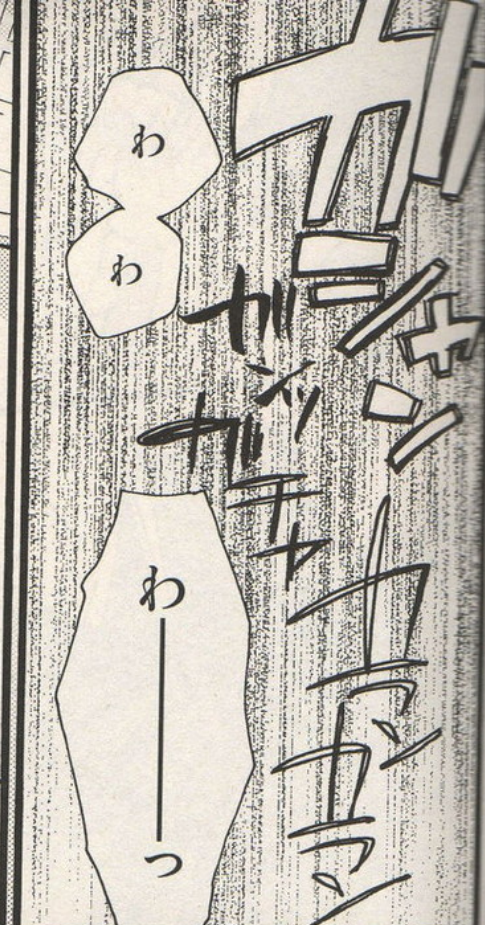


あ

ぶなかつ...

た.....

「...」



わ
わ

わ——っ



ちゅー
する？

.....え？



蒼葉さ……っ

ちょ……っ
ちよつと待って
下さい

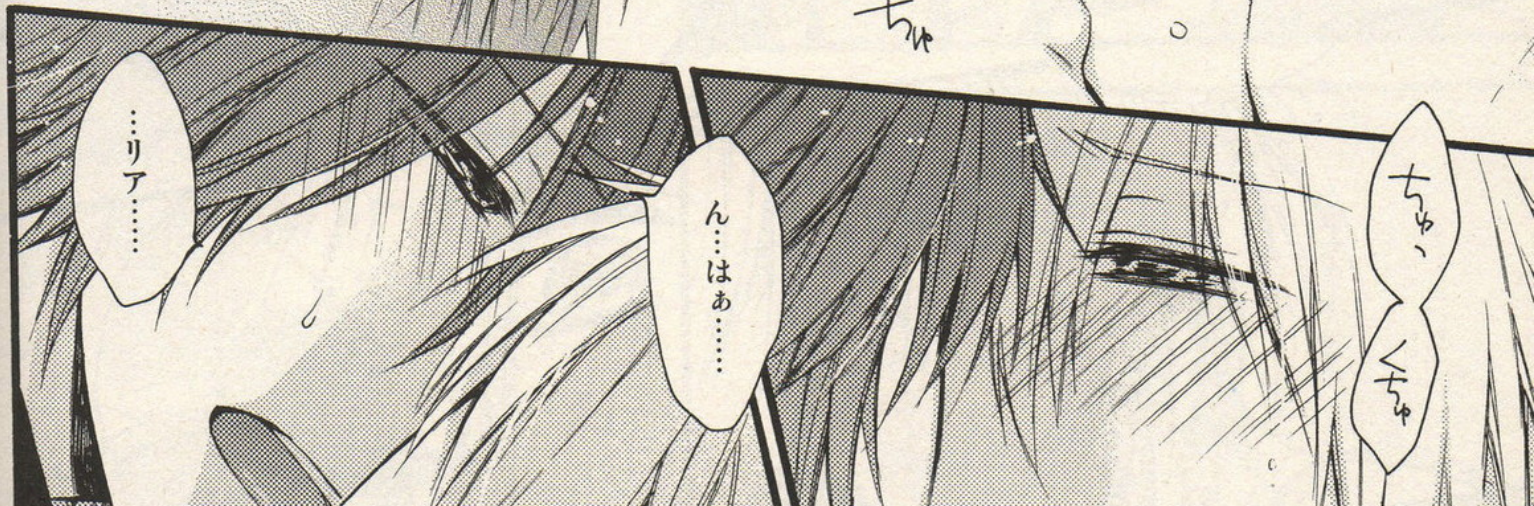
あー
ちゅー
するうー

!?

えっ
は!?



……っ



……リア……

ん……はあ……

……っ
……っ

クリア…

もつと……

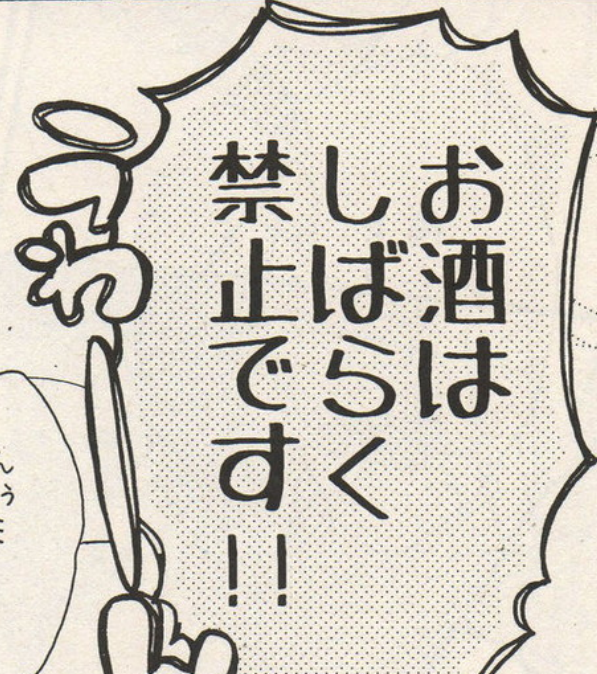
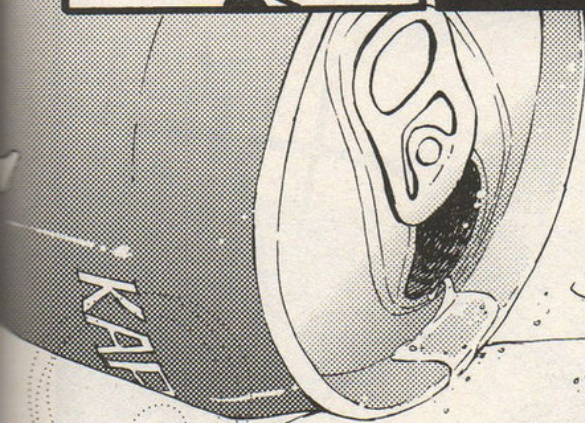
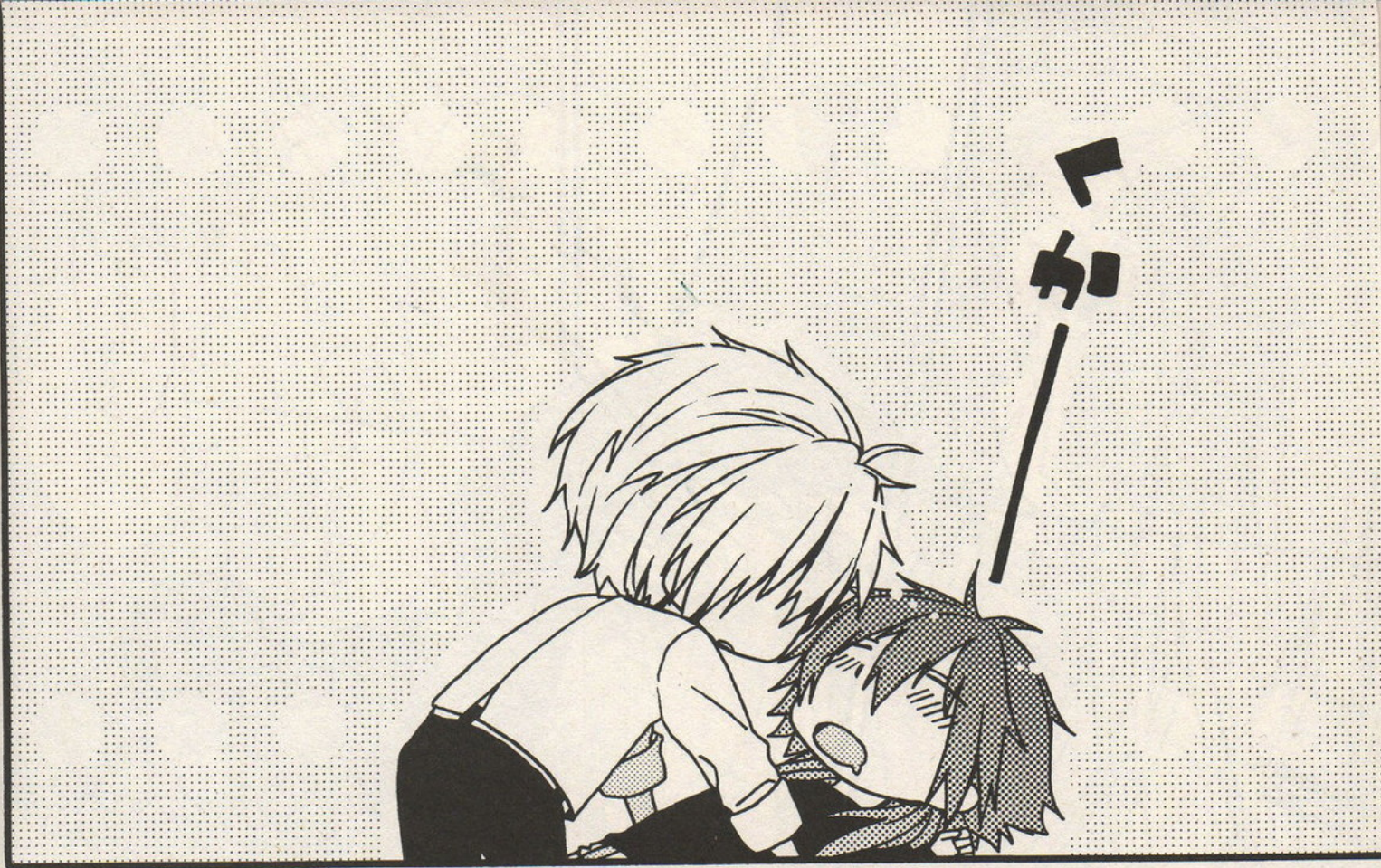
…蒼葉さんっ

…あまり
煽らないで……

もう
僕……っ

!



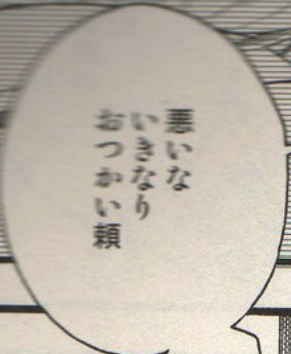








おかえりー



悪いな
いきなり
おつかい頼



た...
ただいま
戻りました!...



で...



ヒキ
キ



クリア!?

冷却装置の
不具合

修理は明日以降
お前の体が
落ちていてから
だつてさ

じゅ
ぽ

本当
ごめん
こんなことに
なるなんて…

大丈夫
ですよ…

日傘をさして
いたんですが…
夏の日差しは
あなどれませんね…

……
ビニール傘は
日よけには
ならねえよ…

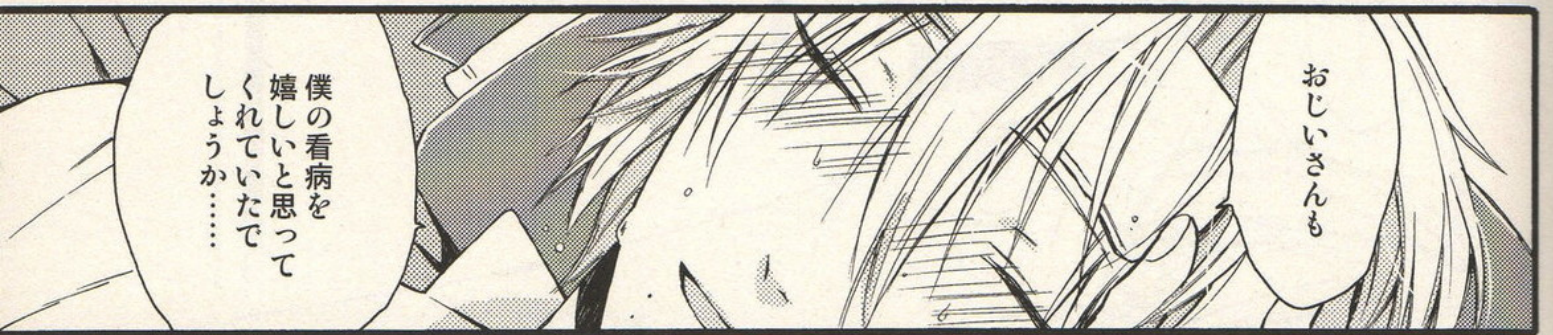
そうなん
ですか…?
残念です…

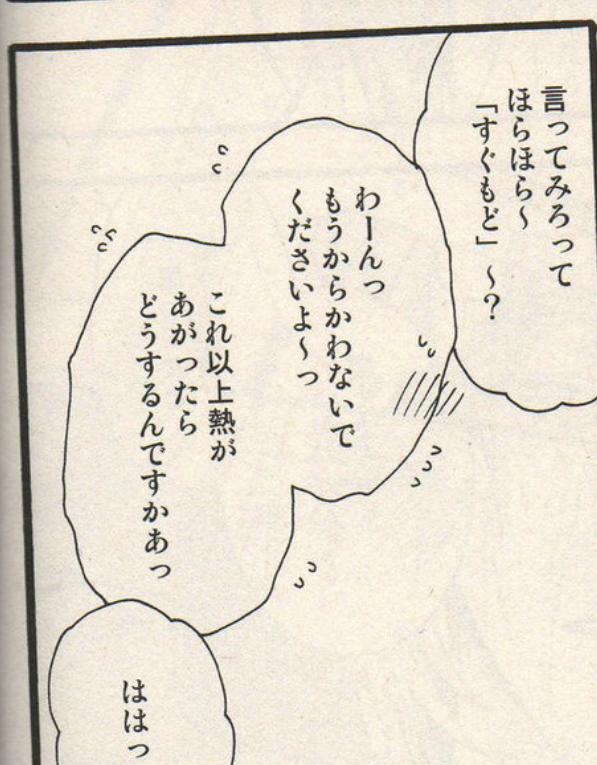
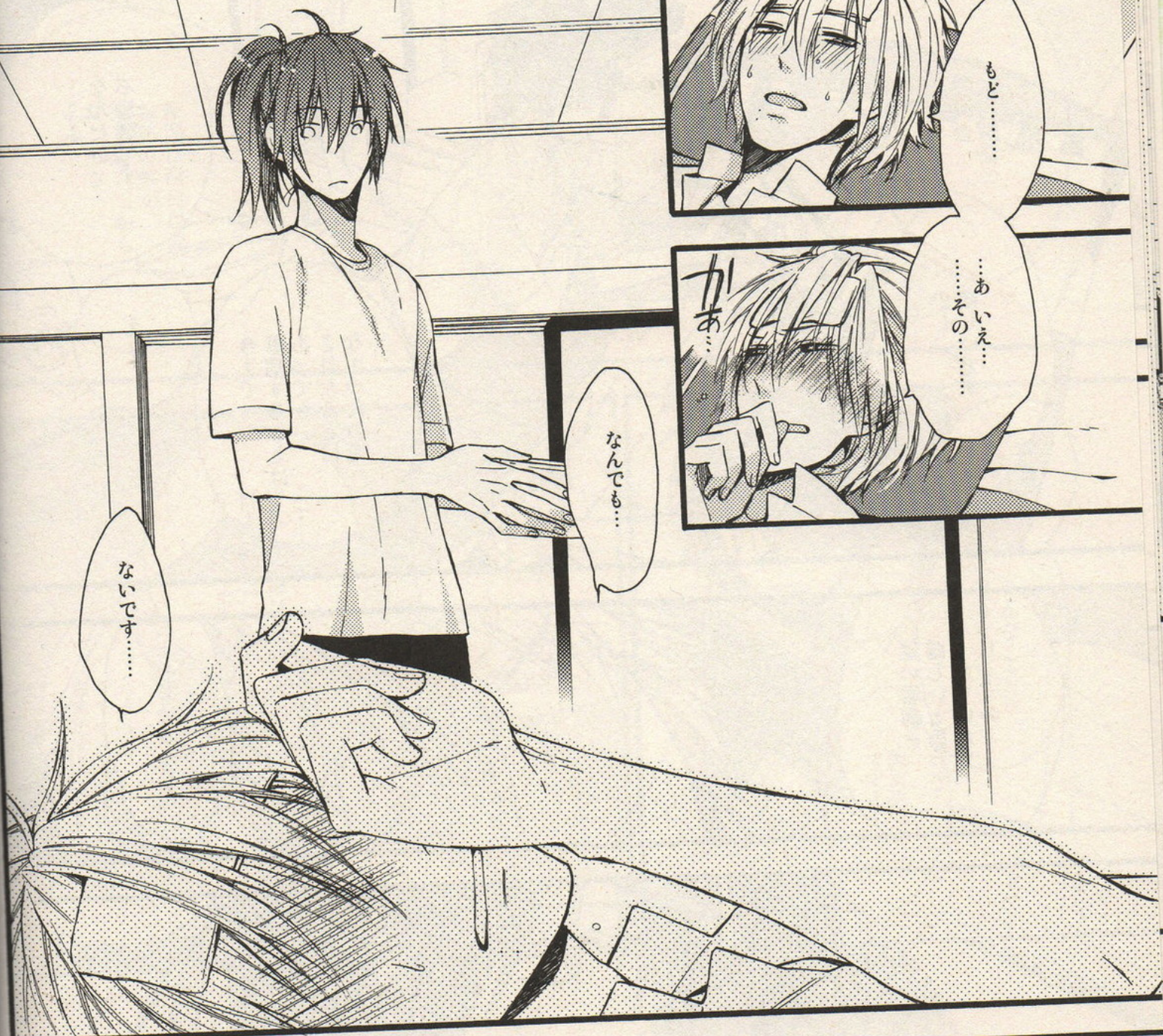
思ったより
弱ってんな…

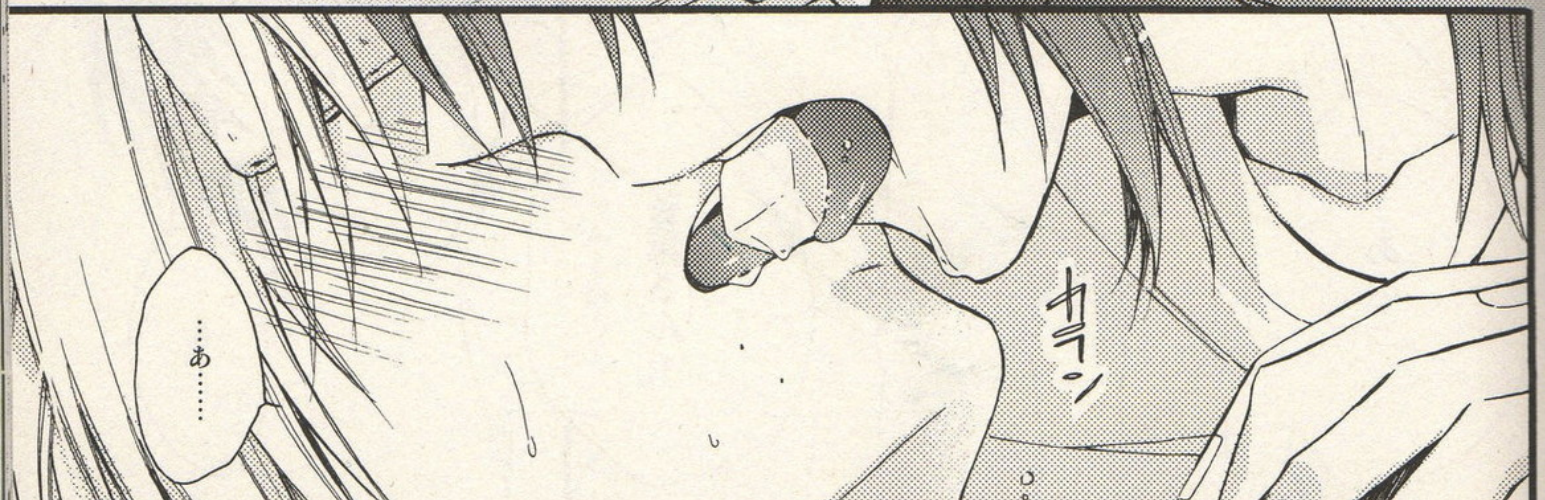
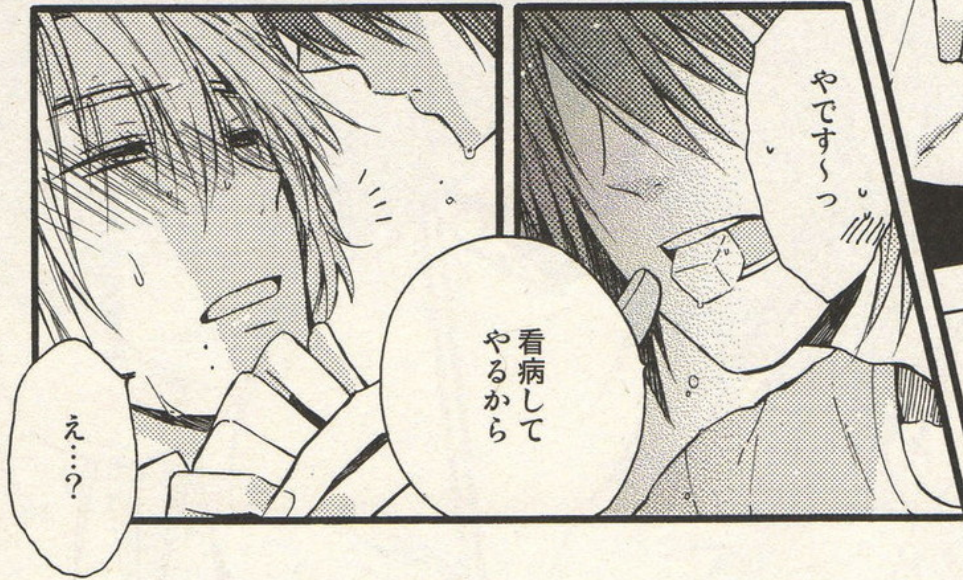
何か欲しいもん
あったら
言えよ?

水とか
冷たいもんとか

ひた









安心しろ
すぐ戻ってきて
やるから

~~~~~



水かえて  
くるから  
静かに



~~~~~

じゃ



あのっ

蒼葉さんっ



え?



……看病

……
…お前さ

してくれ
ませんか……？

熱下げる気
ないだろ……
確かな俺様だよ……

えっそんなこと
ないですっ

ちゃんと病人
ですよっ

end.



おじいさん
僕は



僕は
悪い子でしゅうか



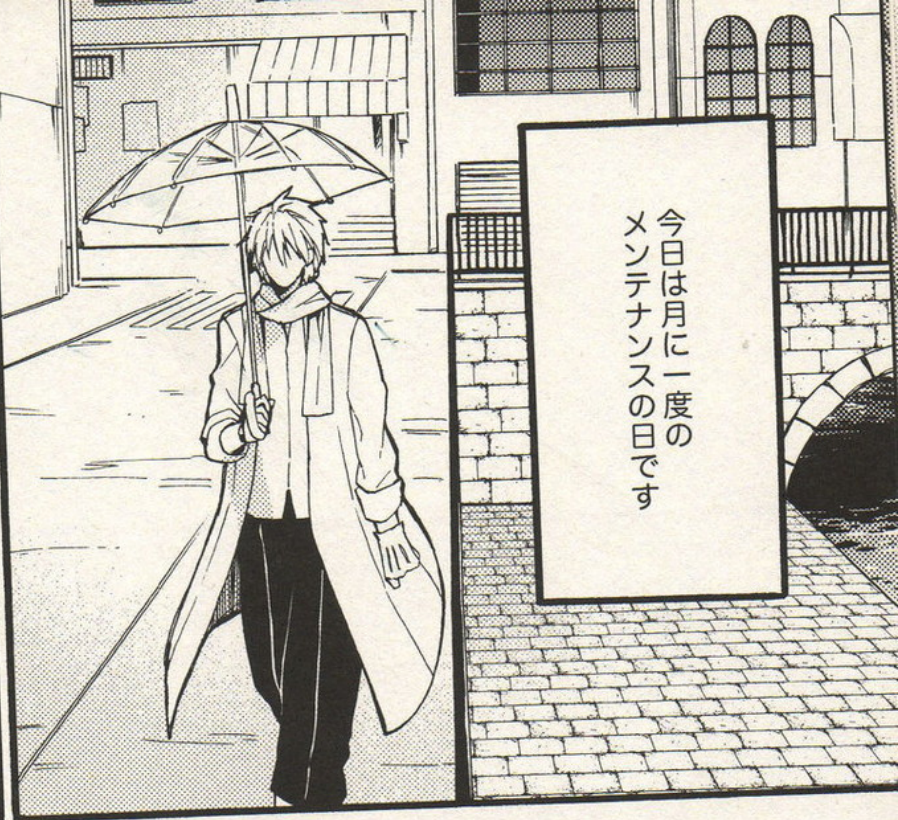
Can not wait



今日はずいぶん
早く帰るよ

メンテナンスの日は
蒼葉さんも
お仕事を休んで

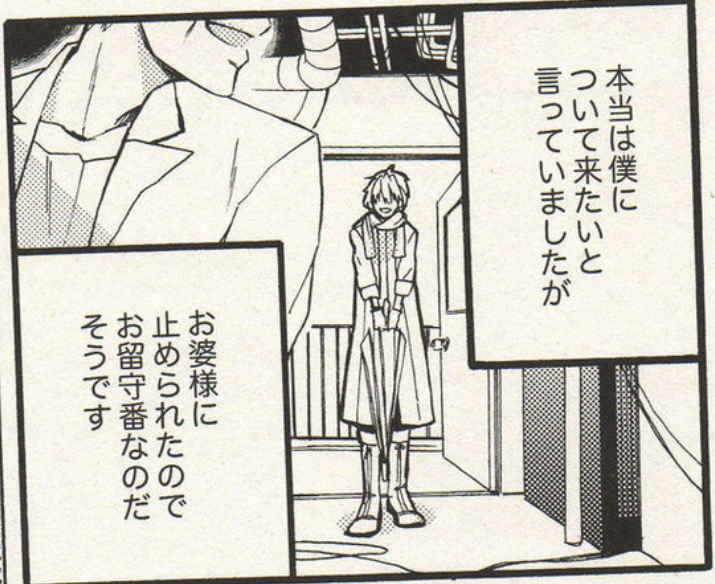
お家で僕の
帰りを
待っていて
くれます



今日は月に一度の
メンテナンスの日です

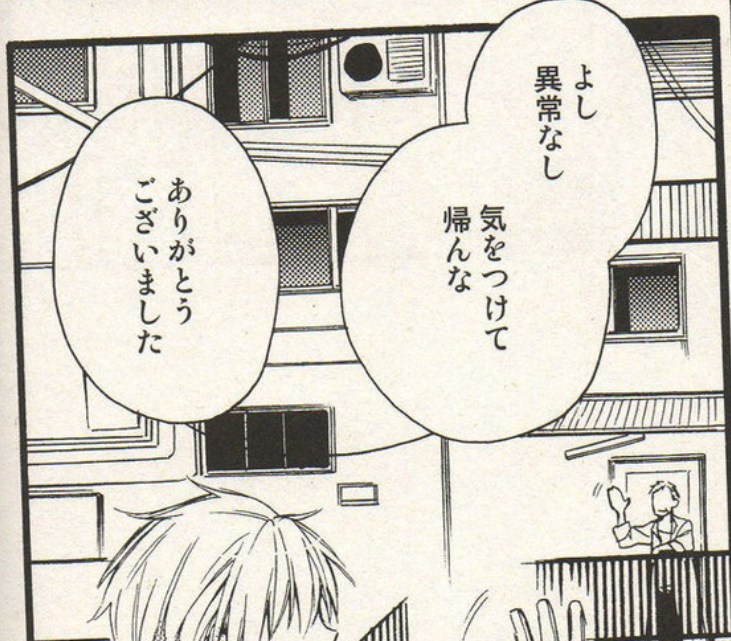


いつも
泣きそうなの
かおをします



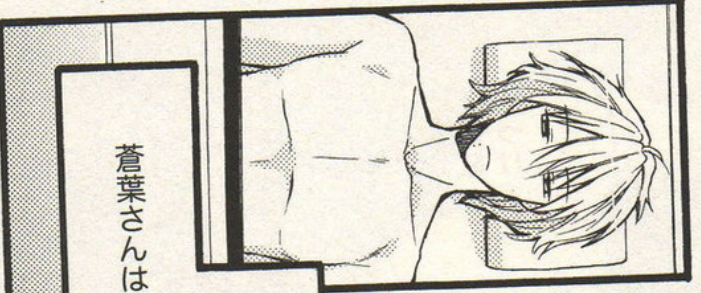
本当は僕に
ついて来たいと
言っていました

お婆様に
止められたので
お留守番なのだ
そうです

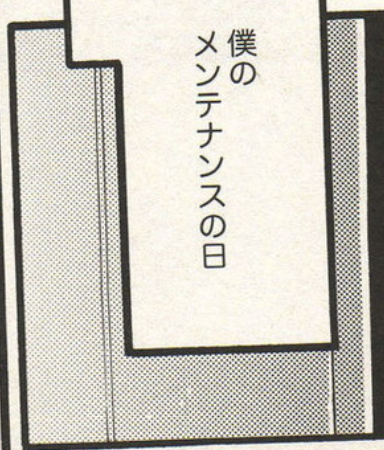


ありがとうございました

よし
異常なし
気をつけて
帰んな



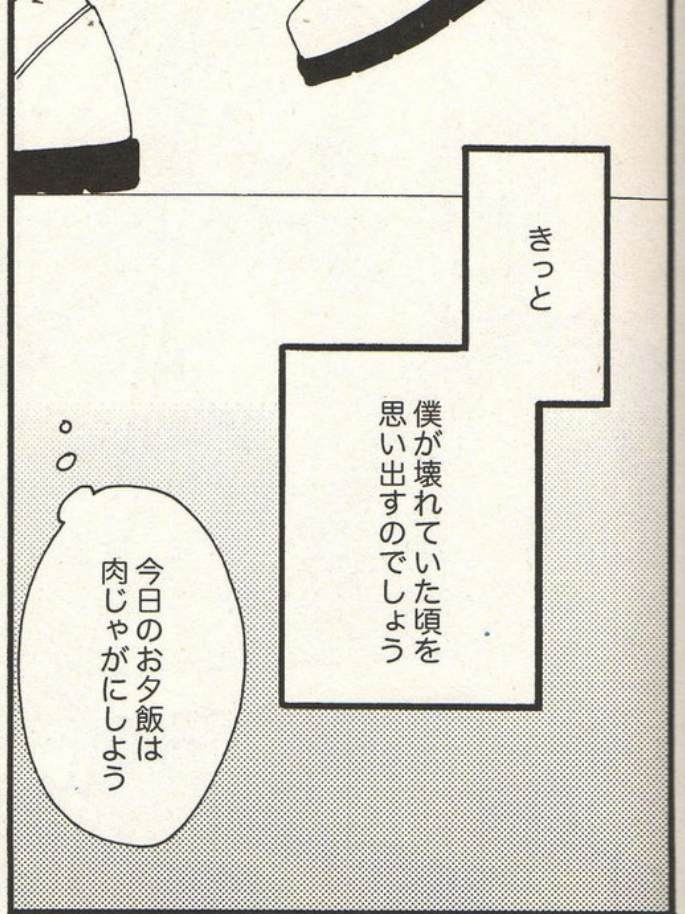
蒼葉さんは



僕の
メンテナンスの日



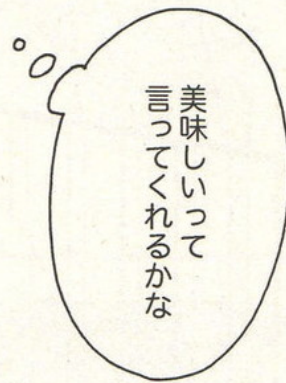
蒼葉さん



今日のお夕飯は
肉じゃがにしよう

僕が壊れていた頃を
思い出すのでしょうか

きつと



美味しいって
言ってくれるかな



蒼葉さー！



ただいま
帰りましたー

カララ



あ…蒼葉さん…？



…クリア…

…
蒼葉さん…？



泣いてるんですか？

…アが…



…クリアが
帰って来ない
夢……

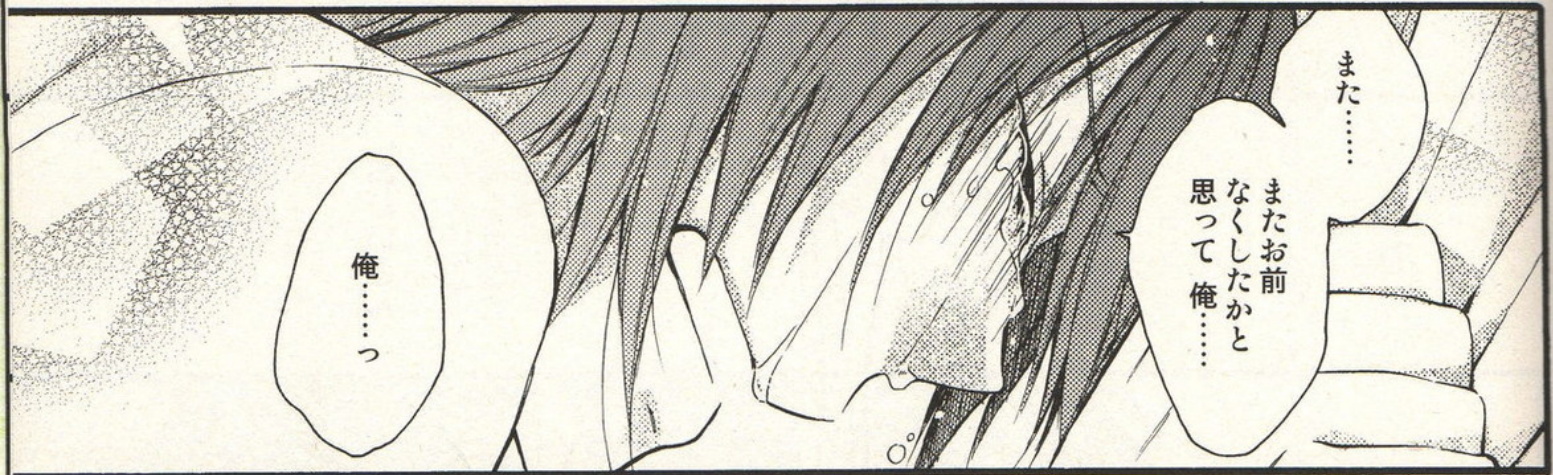
見て



体は
返ってくるん
だけど

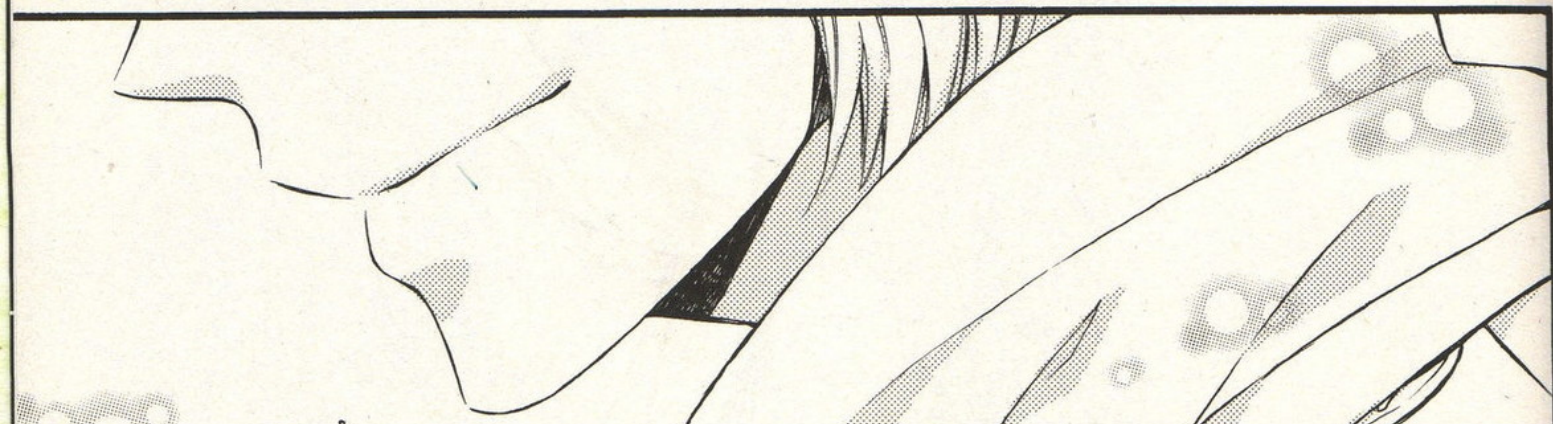
ぜ……
全然
動かなくて

冷たい
まんまで……っ

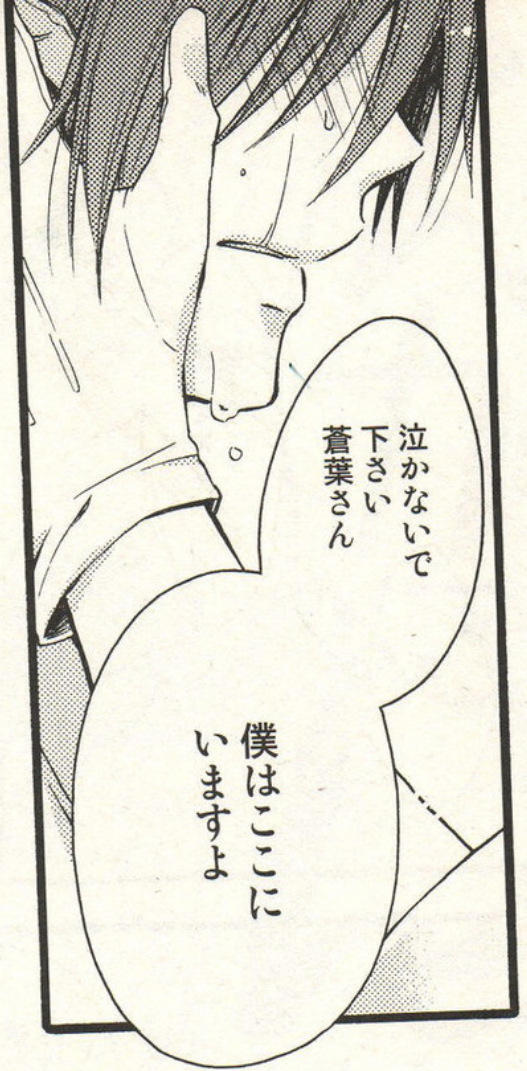


また……
またお前
なくしたかと
思ってた俺……

俺……っ



ただいまです



泣かないで
下さい
蒼葉さん

僕はここに
いますよ



僕は

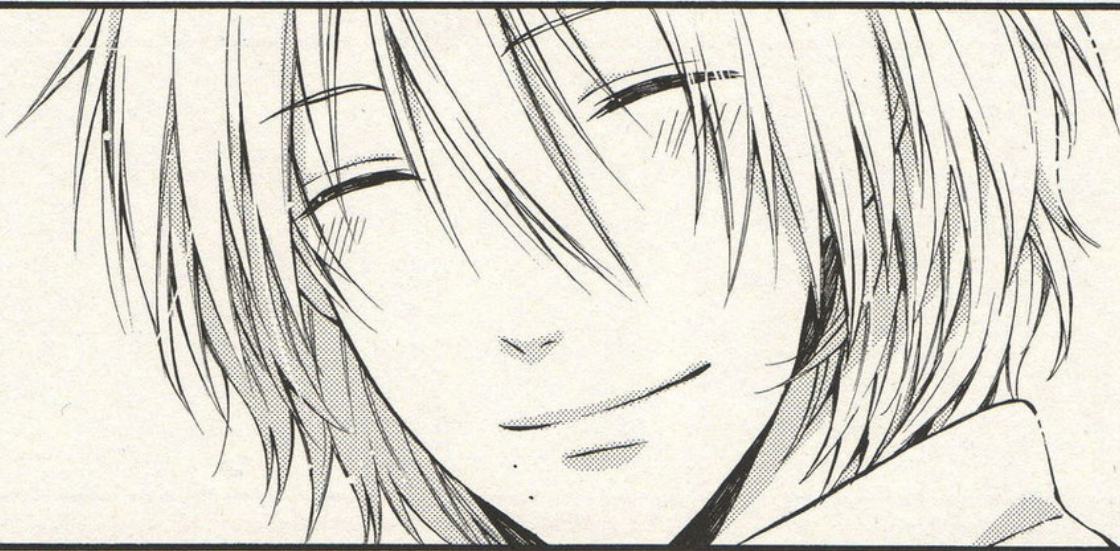
おじいさん



蒼葉さん

僕のために
弱っている
彼を見ると

安心して
しまうので
す



自分は
愛されて
いるのだと

心が
満たされて
いくので
す

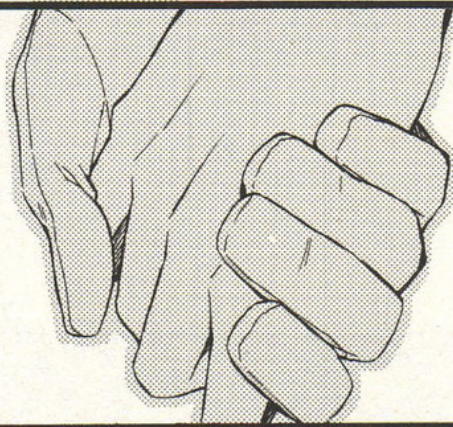
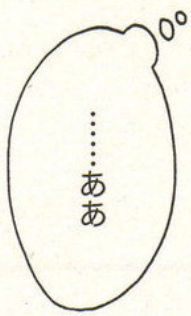


おかえり
クリア

おじいさん
僕は



僕は
悪い子
なのでしょうか



次の
メンテナンスが
待ち遠しいな…



はじめまして、こんにちは、たゆりです。
クリ蒼の短編をつめこんだ本を一度作りたい！と意気込んだものの、
ただの小ネタ本になってしまったような気がしないでもないたゆりです。…なんてこった。

■The weak point

蒼葉が酔ってキス魔になったらどうしよう！みたいな話を描くつもりでした。
散々絡んでおいてさっさと寝てしまってしかも翌日記憶がない蒼葉…。
クリアが報われない！ごめんね！でもそんなあなたも可愛いです！！！！

■Thermal runaway

弱ってるクリアを描きたくて描きたくて！！
クリアの体はきっとこんな不具合起こさないくらい高性能になってるんだろう
な一だがしかし体が言うことかなくて精神面もちょっと弱気になったりして
でも素直に蒼葉に甘えるのがちょっと恥ずかしいクリアさんとかめっちゃ可愛い
やんどうしようクリアさん可愛いっらいそんなクリアさんを甘やかす蒼葉さ
んめっちゃ男前やんやばいこれだからクリ蒼は…！！ダッ
こんな気持ちが少しでも伝わっていると嬉しいです。

■Can not wait

今回の本の中では唯一ちょっとだけシリアスなお話。
クリアが抱く小さな征服欲がメインテーマでした。
蒼葉さんを傷つけないんだけど、でも、 みたいな。
ちょっとSっ気のあるクリアさんも萌えます。
…ここまで書いて気付いたんですが、私の描くクリ蒼って
ナチュラルにクリアが瀬良垣家に住んでますね…！！気付かなかった…！！
一屋根の下……おいしいです。もぐべろ。

予定よりも薄っぺらい本になってしまいましたが、
全体を通してとても楽しく描かせていただきました！
短いものばかりですが、何かひとつでもお楽しみいただけていたら幸いです。

それでは、ここまで読んでいただき、ありがとうございました！
またどこかでお会いできることを祈って。

Thank you for your reading!

たゆり

きみにまつわるものがたり

h*f presents DRAMAticalMurder fanbook#4 Clear x Aoba
pixiv: 340850
<http://hftayuri.blog.fc2.com/>
mail: hf.tayuri@gmail.com
print: BRO'S
20121007

